

令和4年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		12-	3
事業名	道路橋りょう経費	会計	款	項	目
		一般	8	2	1
政策	9 持続可能な町の形をつくるために	課名	建設課		
施策	9-2 道路の整備・管理	係名	土木係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民等	目的 (対象がどのような状態になっているか)	道路法に義務づけられた道路台帳の更新、保管、閲覧を行う。
事業内容		町道の基礎情報を把握し道路管理業務の円滑化を図る。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度(目標)	
	1								
	2								
	3								
	4								
	5								
			令和3年度(決算)		令和4年度(決算)		令和5年度(予算)		
全体事業費(千円) A+B			4,661		12,410		5,787		
財源内訳	直接事業費 A		2,945		10,694		4,071		
	うち一般財源		2,945		10,694		4,071		
人件費(千円) B			1,716		1,716		1,716		
内訳	一般職員(人・千円)		0.26	1716	0.26	1716	0.26	1716	
	臨時職員(人・千円)		0	0		0		0	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適正である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	I 拡 充 (事業内容を現在の規模を超えて拡充すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R4年度の改善計画	まずはデジタル化を行い、最終的には道路等の維持管理情報をデータ管理できるような台帳整備を行っていく。	③取組の課題	デジタル化により可能となる台帳整備の手法等を検討する必要がある。
②R4年度に実施した取り組み	道路台帳のデジタル化を行い、庁内統合型GISとの連携を完了した。	④今後の改善計画	タブレットやスマホ等を活用して維持管理情報をデータ管理できるような仕組みを構築する。